

発達達の凸凹

発達障害を抱えながら独居生活を送る叔父の日常を
発達障害と診断された映画監督が撮り続けた三年間

精神に不調をきたした映画監督/坪田義史が親族に相談したところ、

広汎性発達障害を持ちながら一人暮らしをする叔父さん(まことさん)がいることを知る。

坪田は衝動的にカメラを持ってまことさんに会いに行く。

坪田はまことさんとの交流を深めていく中で、「親亡き後の障害者の自立の困難さ」や

「障害者の自己決定や意思決定の尊重」「8050問題に伴う住居課題」などの問題に直面していく。



まことさんと出会ってから約三年の月日があっという間に過ぎました。こだわりが強く偏った僕の視線は、まことさんのどこまでも純粋な感性に触れ、フレームに収まりきれないありのままの姿に惹かれました。まことさんを撮りたい。当時、鬱や不眠に悩み、精神科を受診して注意欠如多動性障害と診断を受け、破れかぶれの状態で撮影に及ぶ僕を、まことさんは「義史さん」と呼び、穏やかな表情で受け入れてくれました。取材を終えた別れ際の玄関先では、必ず「またね」と言って自ら手を差し出して握手をしてくれるまことさん。本作『だってしょうがないじゃない』は、被写体のまことさんの協力なしでは、成立しえなかった作品です。僕は、これからも、まことさんに会いに行きます。 —— 監督 坪田義史

出演：大原 信、坪田 義史、木村 真智子、木村 義則、坪田 達義、坪田 洋子、坪田 正子、関 美晴、三澤 直子、大澤 健二、岩瀬 一郎、寺島 薫、長岡 由生、柴田 浩生、関根 幹司 プロデューサー：柏田 洋平 制作プロデューサー：池田 将
制作：平岩 大知、パイロン・グールド 撮影：坪田 義史、池田 将、和島 香太郎 編集：和島 香太郎 編集協力：柏屋 拓哉 音楽：宇波 拓 アニメーション：つのだみむ 音響：今村 左朗 英語字幕：高間 裕子、石井 美和 字幕監修：Sasa/Marie
メインビジュアル提供：藤田 太郎、MISA SHIN GALLERY 宣伝美術：原田 光丞 宣伝協力：まつねうさこ、洋洋、伊藤 尚哉 製作・宣伝・配給：サンディ株式会社 監督：坪田 義史

だってしょうがないじゃない

参加費：一般鑑賞券 700円
ペア鑑賞券 1,000円

主催：北九州市社会福祉協議会
連絡先：093-871-7200

公式サイト | <https://datte-movie.com>

@dattemovie

@datte_movie

詳しくは映画公式サイトをご覧ください。下記配給会社までお問い合わせください。
配給：サンディ株式会社 Tel: 03-6380-5461



文化庁文化芸術振興費補助金
(映画創造活動支援事業)
独立行政法人日本芸術文化振興会



アーツコミッション・ヨコハマ
(公益財団法人横浜市芸術文化振興財団)